



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.1279 2021年10月4日

### 10月は「受信環境クリーン月間」です

受信環境クリーン中央協議会では、例年10月1日から10月31日までの間を「受信環境クリーン月間」と定め、放送電波受信障害防止に向けた集中的活動を実施しています。会員の皆様も電波障害の防止にお一層のご協力をお願いします（詳細はARIB ニュース No.1278 2021年9月27日 を参照ください）。

### ARIB からのお知らせ

#### 「ワイヤレス利用分野における国際標準化動向調査」調査者 及び 「国際標準化会合日本開催支援活動」団体 の追加募集について

総務省では、2020年度から、ワイヤレス利用分野の国際標準化機関・団体における戦略的・継続的な国際標準化を進めるため、標準化機関・団体において標準化活動等を行う調査者及び我が国の標準化活動の基盤強化・プレゼンス向上に資する国際標準化会合を日本で開催するための活動を行う団体を募集し、費用面でも支援しています。2021年度も当会がこの業務を受託いたしました。このたび下記のとおり調査者及び招致活動団体の追加募集を行います。

#### 記

#### 1 募集対象

##### (1) 国際標準化動向調査の調査者

2021年度にワイヤレス利用分野の国際標準化機関・団体の標準化関連会合等において標準化活動に自ら携わる調査者（国際標準化を主導する者、国際標準化提案を実施する者、及び標準化戦略の策定に向けた調査を行う者等）

##### (2) 国際標準化会合の日本招致を行う団体

我が国の標準化活動の基盤強化・プレゼンス向上に資する国際標準化会合（ワイヤレス利用分野に限る）を日本で開催するための活動を行う団体

#### 2 支援内容

##### (1) 国際標準化動向調査の調査者

調査報告書作成費、及び調査に係る費用の全て又は一部を支援します。

##### (2) 国際標準化会合の日本招致を行う団体

当該国際標準化会合（原則として2022年2月1日から2025年3月31日までに開催または招致が見込まれるもの）を日本へ招致するための事前調査及び招致費用の全て又は一部を支援します。

3 募集期間 : 2021年10月1日(金)～2021年10月29日(金) (必着)

4 応募要領 : 詳細はARIBホームページをご確認ください。

<https://www.arib.or.jp>

5 問合せ先 : 「ワイヤレス利用分野における国際標準化動向調査」公募担当

TEL: 03-5510-8592 E-mail: [wireless-koubo@arib.or.jp](mailto:wireless-koubo@arib.or.jp)

皆様の積極的なご応募をお待ちいたしております。

## ARIB 機関誌 No.114 発行のお知らせ

ARIB 機関誌 No.114 を9月30日付にて発行いたしました。(機関誌は通常、1月、4月、7月、10月の季刊ですが、本年はコロナ禍やオリンピック・パラリンピック開催等の影響により、7月および10月の発行に代えて9月の発行となりました。)

新しく就任された遠藤会長のあいさつをはじめとし、第11回定時総会及び第33回理事会の開催報告及び電波功績賞の受賞内容紹介と受賞者による特別寄稿を掲載しております。

「ARIB 活動報告」では、2021年4月から2021年8月末までの活動期間の報告を掲載しました。

### ARIB 機関誌 No.114 掲載記事

1 会長就任にあたって

2 第32回電波功績賞の表彰

3 特別寄稿第32回電波功績賞を受賞して

- ・オープン RAN による 5G 周波数帯キャリアアグリゲーション技術の実用化
- ・トラック隊列走行用 5G 高信頼・低遅延車車間通信システムの開発と実証
- ・5GHz 帯導波管通信方式による建設現場用無線 LAN の実用化
- ・デュアルバンド透明メタサーフェス反射板の開発
- ・既存周波数の 5G 化の推進
- ・全国新幹線路線における現行営業区間の電波遮へい対策完了
- ・聴覚に障がいのある方の生活を支援する『みえる電話』の提供

### 【 ARIB 活動報告 】

電波の利用に関する調査、研究及び開発

電波利用システムの調査研究

電波利用システムの研究開発

高度無線通信研究開発

電磁環境調査研究

コンサルティング及び普及啓発

標準規格の策定

委員会報告



ARIB 日誌  
出版物一覧  
事務局の現状  
事務局だより

ARIB 機関誌電子版を「ARIB 会員ページ」－「ARIB 機関誌」に掲載しておりますので、ご活用ください。

なお、ID・パスワードが不明の方は、ARIB 会員連絡窓口までお問い合わせ下さい。

### 標準規格等の英語翻訳版電子ファイルの公開について

新たに2件の英語翻訳版を公開しました。

#### 【通信分野】

規格番号等		標準規格名等
STD-T101	2.1 版	時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の無線設備 標準規格
		Radio Equipment Used for TDMA Digital Enhanced Cordless Telecommunications ARIB Standard
STD-T108	1.4 版	920MHz 帯テレメータ用、テレコントロール用及びデータ伝送用無線設備 標準規格
		920MHz-Band Telemeter, Telecontrol and Data Transmission Radio Equipment ARIB Standard

※「英語翻訳版」は、標準規格又は技術資料の正本から英語に翻訳されたものです。正本と翻訳版との間で内容、表現等に何らかの相違点があった場合は、正本を優先します。

#### ARIB の動き

### 今週の ARIB 内会合 (10 月 4 日～10 月 8 日)

10 月 5 日 (火) : 高度無線通信研究委員会 モバイルパートナーシップ部会	Web 会議
10 月 5 日 (火) : スタジオ設備開発部会 スタジオ映像作業班	Web 会議
10 月 5 日 (火) : 電磁環境委員会 委託研究 WG	Web 会議
10 月 6 日 (水) : スタジオ設備開発部会 音声品質評価法作業班	Web 会議

### 今週の国際会合 (10 月 4 日～10 月 8 日)

10 月 4 日 (月) ～15 日 (金) : ITU-R SG5 WP5D 第 39 回会合	Web 会議
--	--------

**Beyond 5G 研究開発促進事業**  
**「革新的ベンチャー等助成プログラム (SBIR)」に係る対象事業の公募**  
**【令和3年9月30日発表】**

国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) において実施している Beyond 5G 研究開発促進事業について、助成型プログラムとして実施する「革新的ベンチャー等助成プログラム (SBIR)」の対象事業の公募を開始します。

1 事業の目的

Beyond 5G 研究開発促進事業では、2030 年代のあらゆる産業・社会の基盤になると想定される次世代情報通信技術 Beyond 5G の実現に必要な要素技術について、民間企業や大学等への公募型研究開発を実施し、要素技術の確立や国際標準への反映等を通じて、我が国の国際競争力強化等を図ることを目指します。

2 本プログラムの概要

「革新的ベンチャー等助成プログラム (SBIR)」では、革新的な技術シーズやアイデアを有しながら、困難な課題に意欲的に挑戦する者 (ベンチャー・スタートアップ等の中小企業) を対象に、民間の事業化ノウハウ等を活用して事業化と一体的に行う研究開発を支援 (助成) します。

詳細については、以下をご覧ください。

- ・ [【令和3年9月30日の総務省報道資料】](#)
- ・ [【NICT 公募 Web ページ】](#)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<https://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)